

《報道資料》

2009年6月26日(金)

## 長野県須坂市に期間限定の新モデルハウスオープン！ 電気自動車対応・太陽光発電搭載住宅 アイフルホーム須坂店

住宅のフランチャイズチェーン(※以下「FC」と表記)を全国に展開している株式会社トステム住宅研究所アイフルホームカンパニー(住所:東京都江東区亀戸 1-5-7 / TEL03-5626-8251 / プレジデント:大竹俊夫)のFC加盟店である、アイフルホーム須坂店(会社:株式会社竹工 / 社長:川上辰巳)では、長野県須坂市に電気自動車対応・太陽光発電搭載住宅となる新商品「セシボ・アニバーサリー」のモデルハウスを完成させ、7月4日(土)より「モデルハウスオープンフェア」を開催します。

新商品『セシボ・アニバーサリー』は、アイフルホームの25周年を記念して開発した期間限定新商品で、キッズデザイン賞を受賞した「セシボ」と、グッドデザイン賞を受賞した「RE-EVプロジェクト(再生可能エネルギーを利用した電気自動車向け充電インフラシステムの研究プロジェクト)」に参画して実験住宅として研究を推進した「家+庭生活 CHO8」※、2つの家づくりの設計思想から家と家族、家族と地域社会、そして自然と家庭生活の絆を見つめた経済的で環境負荷低減を目指した住宅となっております。

(※「家+庭生活 CHO8」は、経済産業省管轄の財団法人店舗システム協会主催「JAPAN SHOP SYSTEM AWARDS 2009」においても最優秀賞を受賞しております。)

太陽光発電システムを始め、環境負荷低減を目指すと費用がかさんでしまうイメージがありますが、これまで「家+庭生活 CHO8」で実験住宅として研究を重ねてきた結果、このたび太陽光発電搭載・電気自動車対応住宅を実生活レベルの機能・広さに凝縮し、普及価格での提供が可能となりました。

さらに、『セシボ・アニバーサリー』は、省エネルギー・少エネルギー・創エネルギーを特長としているので、実際に住み始めてからのCO<sub>2</sub>排出やランニングコストを低く抑えることができます。

近年、環境への意識の高まりから、国・自治体も、太陽光発電システムや雨水貯留槽、緑化など環境設備への補助を積極的に行なうようになってきており、最近の経済産業省からの発表では、「太陽光発電システムにより発電した余剰電気を、電力会社がこれまでの約2倍の価格で買い取ることを義務付ける制度を2010年度までに導入する」というような報道もあります。また、走行時にCO<sub>2</sub>を全く排出しないクリーンな乗り物として今夏に発売予定の電気自動車を組み合わせることで、住宅と自動車のCO<sub>2</sub>排出やランニングコストはこれからますます低くなっていくことでしょう。

それに加え、『セシボ・アニバーサリー』は、キッズデザインの考え方を取り入れ、「こども目線、こども基準でつくる家は、全ての人に安全で住みやすい家」という考え方から、子どもの感性や好奇心等を伸ばす教育面や、子どもの安心・安全面へも配慮したキッズデザイン設計としています。

また、ただ単に性能を高めることで家の「快適さ」や「省エネルギー」、「安心・安全」を追求するのではなく、住む人の目線で考え、家族の絆をしっかり育むことはもちろん、そのための室内空間のつながりだけでなく、家庭生活と友達や地域社会とのつながり、自然とのつながりまで考えた暮らし方もご提案します。

今回の「モデルハウスオープンフェア」では、新商品のモデルハウスを見学しながら、住む人に優しい、環境に優しい、財布に優しい、そして長く、楽しく、安心して暮らし続けて頂ける家づくりを提案致します。

## ※※※モデルハウスオープン概要※※※

オーブン日:2009年7月4日(土)

オーブン店:アイフルホーム須坂店(長野県須坂市大字須坂 804-4[市立図書館前])

フェア開催期間:2009年7月4日(土)~7月6日(月)

商品名:セシボ・アニバーサリー

参考価格:スタンダードプラン建物本体参考価格[1,830万円(税込)]※

※工事面積 132.6 m<sup>2</sup>(40.11坪)、標準地域仕様の場合。

※実際のモデルハウス、及び添付の外観写真とは異なります。

特長:

### 1. 電気を創る「創エネ」テクノロジーの採用《創エネ技術》

・CO<sub>2</sub>の発生がない新エネルギー技術の太陽光発電システムで昼間の生活に必要な電気を創る

### 2. CO<sub>2</sub>ゼロを追求した電気自動車対応住宅《最新技術》

・住宅と電気自動車を融合させ、CO<sub>2</sub>発生の少ない深夜電力や太陽光発電から電気自動車へ充電する等で、家庭生活のCO<sub>2</sub>ゼロライフを追求

・電気自動車専用のタイマー付き充電コンセントを採用することで、選択的に安価でCO<sub>2</sub>発生の少ない深夜電力からの充電が可能

### 3. 《閉じる技術》と《開ける技術》で快適な「少エネ」

#### 《閉じる技術》

・外気による影響を受けにくくさせ家の中の冷暖房効率を高めるために、断熱性や遮熱性の高いLow-Eガラスを採用

・熱の侵入経路をブロック、玄関には高性能断熱玄関引戸を採用

#### 《開ける技術》

・冬と夏の太陽の日射を上手にコントロールする技術

・庭やバルコニー緑化による打ち水効果で空気を冷まし、窓の配置で室内に心地よい風を取り込む技術

### 4. CO<sub>2</sub>削減にも繋がる水道水の節約《貯める技術》

・雨水を庭の水撒きなどに再利用する雨水タンクで水道代の節約

### 5. エコロジーが目に見えるから楽しい《見える技術》

・太陽光発電モニターで発電量や消費量をチェックできる

### 6. オール電化仕様《省エネ&節約技術》

・安価な深夜電力を使う高効率給湯のエコキュートや熱効率の高いIHクッキングヒーターなどのオール電化で省エネ&節約

※添付の写真は、アイフルホーム須坂店のモデルハウス外観イメージCGです。

※本件に関する報道関係者様からのお問い合わせは下記までお願いします。

(株)トステム住宅研究所

広報・宣伝室 広報担当 山口

電話:03-5626-8251